

展示会出展情報

TECHNO-FRONTIER 2013 (第26回EMC・ノイズ対策技術展)

TECHNO-FRONTIER 2013のエレクトロニクス・トータルソリューションエリア、第26回EMC・ノイズ対策技術展に、都産技研が出展します。本部と多摩テクノプラザにあるEMC試験に対する技術支援を行っている設備紹介や、海外製品輸出支援を行っている広域首都圏輸出製品技術支援センター(MTEP)を紹介します。

平成25年7月17日(水)～19日(金)
10:00～17:00

- 会場 東京ビッグサイト (東京都江東区有明3-10-1)
- ブース 東2ホール
- 入場料 3,000円
(招待券持参者およびインターネットでの事前登録者は無料)

- 出展内容
 - ・多摩テクノプラザの紹介(ISO/IEC17025試験所認定取得)
 - ・研究開発、EMC対策事例、オーダーメイドセミナーの紹介
 - ・海外製品輸出支援に向けたサービス紹介(MTEP)

- ホームページ
<http://www.jma.or.jp/TF>

MTEP相談員募集

広域首都圏輸出製品技術支援センター MTEP 専門相談員募集案内

広域首都圏輸出製品技術支援センター(MTEP)では、海外規格に詳しい専門家を募集しています。IEC、ISO、CISPR、FCC、ANSI、RoHS、中国規格、韓国規格、東南アジアの規格等各国の規制・規格や規格の試験方法に精通している方からの応募をお待ちしております。主に中小企業のお客さまからの相談に月1～2回都産技研本部にて対応していただきます。

- ◆採用時期:随時(相談に応じます)
- ◆勤務地:本部(東京都江東区青海2-4-10)
- ◆勤務時間:原則、月2回 9時から17時まで
- ◆謝礼金:22,400円/日(交通費込み)
- ◆任期:原則として採用日から1年間(更新日は9月30日)
- ◆応募資格:
 - 企業のOBもしくは個人企業主で関東近郊にお住まいの方
 - 海外規格試験に関する実務経験のある方
 - 設計支援のできる方。特にRoHS指令に詳しい方
 - CEマーキングの低電圧指令や機械指令に詳しい方
 - 東南アジアの安全規格について詳しい方
- ◆選考方法:書類選考→面接試験
- ◆応募書類:履歴書(市販の形式で可)、業務経歴書(形式自由)
得意な海外規格及びその実務経歴や指導経歴等を記載

- お問い合わせ
広域首都圏輸出製品技術支援センター
TEL 03-5530-2126 E-mail:mtep@iri-tokyo.jp

※詳細は<http://www.iri-tokyo.jp/mtep/sodanin.html>をご覧ください。

製品開発支援ラボ入居者募集(本部)

都産技研では、製品や技術の開発を行う企業、新規創業を目指す企業等を支援し、都内中小企業の活性化に寄与するために、本部に19室、多摩テクノプラザに5室、24時間利用できる製品開発支援ラボを設置しています。

このたび、本部の電気系のラボ1室の入居者を募集します。

●募集の概要

【本部製品開発支援ラボ316(電気系)】

面積:37.51m²
月額利用料:94,800円(賃料・共益費含)
電気:三相200V50A/100V50A
床耐荷重:500kg/m²
天井高さ:2.5m以上

- ※その他ラボ水道光熱費は実費負担
- ※固定電話・インターネット環境は入居者個別対応

- ・所在地:江東区青海2-4-10 3階
- ・応募締切:平成25年8月21日(水)
- ・入居者選定審査会:8月28日(水)
- ・入居日:平成25年10月1日以降
- ・入居期間:3年以内

●入居要件

新製品・新技術の開発を予定しているもの
(開発内容は安全が確保できるものに限り)

- ①都内の中小企業者
- ②創業を予定している個人
- ③都産技研と共同研究等を実施

または予定している企業、団体、大学等

詳細は都産技研ホームページ「製品開発支援ラボ」をご覧ください。
<http://www.iri-tokyo.jp/seihin/lab/>

●募集についてのお問い合わせ先

技術経営支援室 製品開発支援ラボマネージャー室 伊瀬・川原
TEL 03-5530-2315(直通)



製品開発支援ラボ(電気系)